

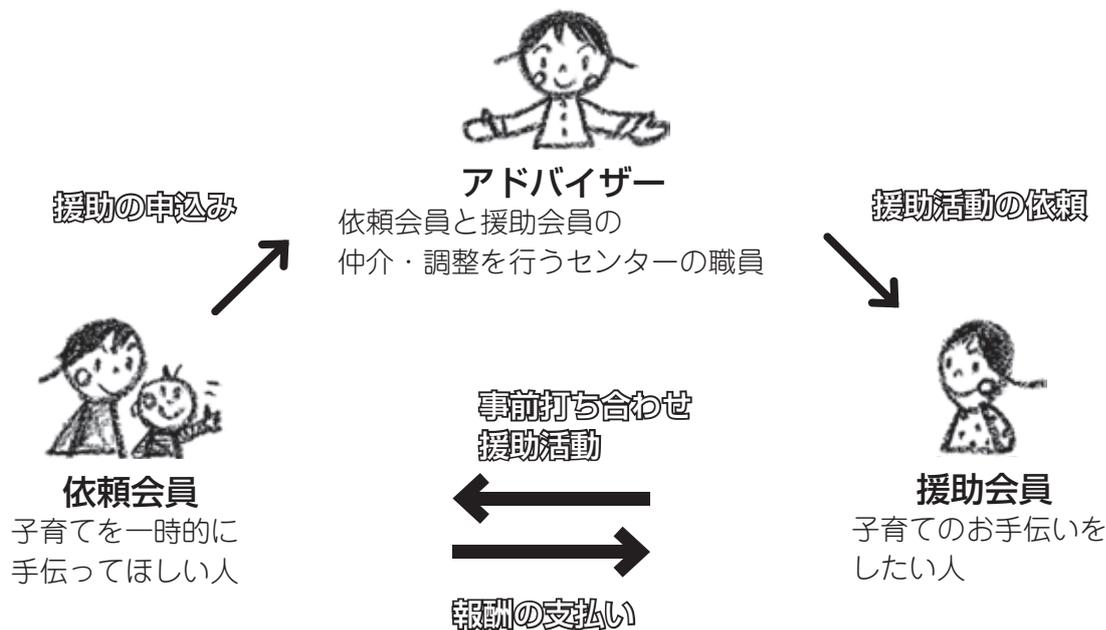


ファミリー・サポート・センターは「子育ての手助けをしてほしい人（依頼会員）」と「子育てをお手伝いしたい人（援助会員）」とが会員になり、依頼会員の子育てを援助会員が一時的に支援する有償ボランティア組織です。

ファミリー・サポート・センターでは子育てをお手伝いしてくれる援助会員を募集しています。

## ファミサポの主役はあなたです！

### ファミリー・サポート・センターのしくみ



☆依頼会員さんの声

- ・ 1回目は泣いてしまったが、2回目は泣かずに過ごしてくれて安心しました。私もリフレッシュできました。また利用したいです。
- ・ 働き続けられるか不安でしたが、ファミサポさんの手助けで働き続ける勇気が出ました。
- ・ 最初は預けることに不安を感じましたが、預けてみるともっと早くファミサポを使えばよかったと思うくらいです。本当に信頼できます。安心して預けられます。お姉ちゃんの習い事の間、預かってもらえて助かります。これからもよろしくお願いします。

☆援助会員さんの声

なぜ、援助会員になったの？

- ・ 子育てが一段落したのでサポートしようと思いました。
- ・ 自分が子育て中に子育てを手伝ってくれる人がいなくて困ったので、手伝いたいと思いました。
- ・ 何かボランティアに参加しようと思い、ファミサポを選びました。

やってみてどうでしたか？

- ・ かわいかった。これからも預かるのが楽しみです。
- ・ 最初はうまくできるか心配でしたが、私にもできました。
- ・ 子どもたちに元気をもらっています。



私たちと一緒に**援助会員**しましょう！



ファミサポ両方会員  
(援助会員兼依頼会員)

いとう みき  
伊藤 美希さん

長女が1歳の時からファミサポ活動を始めて10年になります。この10年の間に次女の出産もありましたが、マイペースでゆるく活動を続けています。ファミサポの援助活動をしていて良かったと思うことがたくさんあります。1つめは、自分自身が社会参加できたことです。長女が生まれたときは仕事をするともなく、限られた人間関係の中で過ごしていました。活動を通して多様な考え方や価値観の人に会うことができ、たくさん刺激を受けることができました。2つめは働く母の姿を子どもに見せることができたことです。子どもはいただいた報酬額を知るとお金の価値が少しは分かるようになりました。今は仕事もしていますが、いろいろなご縁があるファミサポの援助活動をこれからも続けていきたいと思っています。子育て中の人にもぜひ経験していただきたいです。



ファミサポ援助会員

くろやなぎ てるよ  
黒柳 照代さん

仕事が正規職員から非常勤職員になって時間が空いた時にファミサポの会員登録を知り、やってみたくと思ったのが援助会員になったきっかけです。活動して子どもたちと接することで自分自身が癒やされています。

# 援助会員の体験エピソード

## 援助会員 E. Mさんの場合

実家が京都にあり、主人の実家も遠くにある私は何かあった時に我が子を見てもらえる人がとても少なく大変困っていたため、この制度ができたのと同時に依頼会員と援助会員の両方に登録をさせていただきました。すぐに登録をしたものなかなか制度を利用する勇気がありませんでした。結局は我が子を依頼することもなく、年月が過ぎてしまい、我が子も成長し大きくなり、心にもゆとりが少しずつできてきました。

そんな時にファミリー・サポートのアドバイザーよりお電話をいただきました。「2時間半、1歳の男の子をセンターで見てもらえないか」と。せっかく登録したのに何もしまままでは…と思い引き受けることにしました。育児は本当にとても大変です。時にはイライラしたり、そんな自分に泣きたくなったり、でもちょっとしたこと、気持ちが楽になったりします。援助をさせて頂いて良い笑顔で帰って行かれたお母さんのように、少しでも多くの人に笑顔になっていただき、育児での大変さで、困っている人の助けになればいいなと思います。



## 援助会員 K. Mさんの場合

子育てが終わったものにとって、お預かりしたお子さんを見せていただき、とても癒やされました。本当に子どもはいいですね。お預かりしているお子さんのことを家で話すと、うちの娘が「いいなあ、私もファミサポに登録したい」と言い出すほどです。

## 援助会員 S. Iさんの場合

始めは泣いていたお子さんがだんだん慣れてくれて、私がお宅に伺うのを喜んでくれるようになったのがうれしかったです。特に、お母さんから、「今日はーさんが来てくれるよ」と言つと「やったー」と言ってくれるんだって。それがまた嬉しいです。

「人の気持ちがわかる子に成長  
～子ども同士の会話より～」



「思春期Aの家庭 ～援助会員になって子どもを預かったら～」



マンガで読む会員の体験談

一緒に子育てのお手伝いをしませんか？



平成28年第3回ファミサポ ステップアップ講習会より

援助会員養成講習会に  
参加しよう！

とき

4月25日（火）

午前9時～午後3時45分

ところ

上六栗子育て支援センター

（くりくりひろば）

内容

入会説明と子どもを預かるための基礎講習（離乳食除去食講習&試食、ふれあい遊び、チャイルドシート・チェック、救急救命）

対象

65歳未満で、車の運転ができてお子さんを預かることができる人

参加費 無料

持ち物 印鑑

申込み

3月13日（月）～4月14日（金）に上六栗子育て支援センター内、ファミサポ事務局へ直接または電話でお申し込みください。 ☎62-4718



一緒に子育てをサポートを  
してみませんか！

子育て支援センター所長 梅木 泰衣うめき やすえ

幸田町のファミリー・サポート・センターの立ち上げから10年が経とうとしています。おかげさまで、援助会員約100人、依頼会員約700人と多くの人に会員登録していただいています。子育てへの手助けを希望される人は年々増えており、その理由も多岐にわたっています。例えば、「お母さんが急病になり育児ができなくなってしまいました。病院に行っている間だけでも見てもらえませんか」や「保育園のお迎えの時間に行けそうにありません。急ですがどなたか代わりにお願いできませんか」あるいは「子どもを塾に通わせていますが、仕事があつてどうしても行かせられません。塾の送迎をお願いできませんか」などいろいろなケースがあります。これまで援助会員さんたちのお力で運営することができました。感謝の気持ちでいっぱいです。

そして、今後も増え続けると考えられる子育てサポートのニーズに因應するため、より多くの人に援助会員としてファミリー・サポート・センターに登録していただき、みんなが子育て中のママたちをサポートしましょう！

問合せ

ファミリー・サポート・センター  
（上六栗子育て支援センター内）

☎62-4718